

連続シリーズ

偕行会リハビリテーション病院 入院から退院まで



シリーズ第3回

服薬指導・栄養指導・介助指導について

シリーズ第2回まででは、退院に向けてリハビリをすすめていきながら、家庭訪問などを行い、環境調整やサービスの検討をおこなってきました。今回は、各種指導についてピックアップしました。

退院後、簡単にできるように指導させていただきます

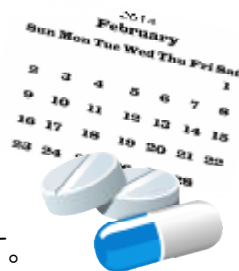
当院では、管理栄養士が3名体制となっており、病棟において栄養の面から患者様をサポートしています。入院中の食事については、主治医の指示のもとで看護・リハビリと連携をとりながら提供させていただきますが、退院後の食事について心配になっておられる方も少なくありません。そのような場合などは、管理栄養士が直接患者様やご家族様とお話し、栄養バランスや食事の形態、調理の仕方などアドバイスさせていただいています



いつでも対応しますよ!お食事のことは気軽に何でも聞いてください



また、薬剤師からの服薬指導も行っています。服薬の内容について御家族・御本人に説明させていただきます。お薬をたくさん服用している方は、不安な方もおられるので、安心して、お薬を内服していただけるよう、説明にこころがけています。



ご自宅での生活において、排泄・着替え・ベット⇄車椅子への乗り移りなど介助が必要となる方にとっては、「自宅に帰ってから、介助はどうやってしたらいいの?」「介護は初めてで分からないんだけど・・・」といった不安を抱えている御家族も少なくありません。当院では、リハビリスタッフや看護師・看護助手がその方に合った方法を提案し、指導させていただいています。

リハビリ室で一緒に歩行介助をしていただくことや、病室で着替えやオムツ交換など指導させていただくこともあります。御本人・御家族が安心して生活を送っていただくために、スタッフが何度か指導させていただくこともあります。

